



第 1 回「JATA SDGs アワード」を発表 大賞は株式会社エイチ・アイ・エス 「旅を通じて、カンボジアの子どもたちに 学びの機会と楽しさを届ける」

一般社団法人日本旅行業協会（本部：東京都千代田区 会長：高橋広行 以下、JATA）は、下記のとおり第 1 回「JATA SDGs アワード」の各賞を決定いたしました。

大賞は、株式会社エイチ・アイ・エスの「旅を通じて、カンボジアの子どもたちに学びの機会と楽しさを届ける」に決定しました。5 月 23 日に「JATA SDGs アワード審査会」を開催し、厳正な審査の結果、4 部門における総応募件数 75 件中 39 件（大賞含む）を表彰します。各受賞については 3. 審査結果をご参照ください。表彰式は 7 月 13 日（木）に実施予定です。

記

1. 表彰の目的

- （1）会員会社が実施している持続可能な開発目標（以下、SDGs という。）達成に向けた優れた取り組みを表彰することで、旅行業界における取り組みを推進する。
- （2）SDGs の概念を理解しているものの、「どのように取り組むべきか」、また「何から始めるべきか」といった声に対して、会員会社の事例を広く周知・共有することで、各会員会社における主体的な取り組みを後押しする。
- （3）各会員会社が実践事例に触れることで、将来のあるべき社会や自社の姿を自発的に考える機会とすることで、各社のイノベーションの創出を促進する。

2. 応募件数：75 件（26 社）

（1）社会・人権部門：20 件

※貧困、健康福祉、教育、ジェンダー及び機会均等等に関する内容。
主に、SDGs の目標 1. 2. 3. 4. 5. 11. 16



（2）経済・産業部門：23 件

※労働、産業、技術及びエネルギー問題等に関する内容。
主に、SDGs の目標 7. 8. 9. 10. 12



（3）地球環境部門：10 件

※海洋資源、森林資源、生物多様性及び気候問題等に関する内容。
主に、SDGs の目標 6. 13. 14. 15



（4）共創部門：22 件

※協働・連携を軸とした内容。主に、SDGs の目標 17



3. 審査結果

(1) 大賞

(株)エイチ・アイ・エス

【旅を通じて、カンボジアの子どもたちに学びの機会と楽しさを届ける】

※大賞は各部門優秀賞より審査委員が審議の上、決定した。

(2) 社会・人権部門

優秀賞： (株)エイチ・アイ・エス※大賞

【旅を通じて、カンボジアの子どもたちに学びの機会と楽しさを届ける】

特別賞： (株)日本旅行

【「日本旅行ファーム」で育てた野菜を「子ども食堂」に寄贈】

奨励賞： ①(株)ジャルパック

(6件) 【国内ツアー「JAL A350 サステナブルチャーターフライトで行く沖縄】

②インサイドジャパン・ツアーズ

【使用済み IC カードを利用したフードバンクへの寄付プロジェクト】

③(株)JTB

【「アプカシロゲイニング」(旭川市)】

④KNT-CT ホールディングス(株)

【サッカークリニック】

⑤(株)ジャルパック

【発達障がいのあるお子様とその家族を対象とした「秋のアクセシブルツアー in 山形」】

⑥ベルトラ(株)

【Work from Anywhere：多様な人材がライフステージの変化に関わらず活躍できる職場環境づくり】

(3) 経済・産業部門

優秀賞： (株)JTB コミュニケーションデザイン

【観光業界における CO₂ 排出量削減を目指す

「CO₂ ゼロ MICE®」「CO₂ ゼロ STAY」】

特別賞： (株)JR 東日本びゅうツーリズム&セールス

【みちのく潮風トレイルを活用したトレイル&トレイン推進事業】

奨励賞： ①(株)読売旅行

(12件) 【沖縄観光コンテンツ開発支援事業の一環として、首里エリア活性化でまちづくりへの貢献を目指す特別限定ツアー「琉球国王からの招待状」の造成・販売】

②(株)日本旅行

【旅行商品販売を通じた「カーボンオフセット」の取組】

③(株)ジャルパック

【地域のチカラ応援企画！お客さまと共に取組む地域貢献サポータープラン「りんごの木のシーズンオーナー制度」】

④(株)JTB

【世界のサステナブル観光地 100 選に選出！

～小国郷最大の観光資源“鍋ヶ滝”における持続可能性への評価獲得～】

⑤(株)JR 東日本びゅうツーリズム&セールス

【持続可能な取組みと地域伝統文化の継承】

⑥沖縄ツーリスト(株)

【太陽光発電導入と、脱炭素観光サービスへの展望】

⑦(株)エイチ・アイ・エス

【東日本大震災を風化させないために。東北復興支援スタディツアー】

⑧(株)ツアー・ウェーブ

【被災地でのビーチキャンプとその地域の活性化】

⑨(株)IACE トラベル

【独自開発のクラウド出張予約システムでの CO₂ 排出量検索・表示機能搭載による環境保護意識改】

- ⑩近畿日本ツーリスト(株)
【持続可能な社会や未来のために環境に配慮したエシカル・ツーリズム
「定量カーボン・オフセットプラン」】
- ⑪(株)エイチ・アイ・エス
【HIS タイ法人 EV トゥクトゥクタクシーツアー】
- ⑫(株)JTB
【旅をしながら地球を守ろう「CO2 ゼロ旅行®」SINCE2007】

(4) 地球環境部門

- 優秀賞： クラブツーリズム(株)
【「YAMA LIFE CAMPUS」を通じた登山道整備プロジェクト】
- 特別賞： ①(株)阪急交通社
【環境保全型トイレの寄贈】
②沖縄ツーリスト(株)
【(一社)チームけらま、慶良間諸島全島一斉ビーチクリーン】
- 奨励賞： ①(株)カーニバル・ジャパン
(3件) 【環境保全におけるコミットメント「プラネット・プリンセス」】
②(株)読売旅行
【海洋保護意識を高めるウミガメ放流と「光害」対策を学ぶ星空観賞を体験する八重山離島ツアーの造成・販売】
③クラブツーリズム(株)
【わたりグリーンベルトプロジェクトツアーの実施】

(5) 共創部門

- 優秀賞： 楽天グループ(株)
【宿泊施設の取り組みを旅行者にわかりやすく紹介し、サステナブルな旅行を推進】
- 特別賞： 東武トップツアーズ(株)
【下関 SDGs プロジェクト】
- 奨励賞： ①(株)JTB グローバルマーケティング&トラベル
(9件) 【“Travelife 最上位認証日本初取得のツアーブランド・訪日外国人観光客向けパッケージ旅行サンライズツアーのサステナブル・ツーリズムへの取り組み”】
②名鉄観光サービス(株)
【チーム「Future Design (未来創造)」の SDGs 事業+活動】
③(株)ジャルパック/(株)阪急交通社
【～ローマの SDGs は一日にしてならず！～ 現地海外拠点同士が連携して取り組む 毎週実施の清掃活動】
④(株)JTB
【『中学生・高校生×NGO による “リアル” な社会課題解決の場を提供』 JTB × JPF 協働 “17GOALS PROJECT”】
⑤(株)日本旅行
【「第3回 SB Student Ambassador」ブロック大会、全国大会の開催、優秀な提案の表彰】
⑥沖縄ツーリスト(株)
【SDGs パスポート運動】
⑦(株)エイチ・アイ・エス
【サステナブルな取り組みの現場で SDGs を体感する「旅」※SDGs 研修プログラムの開発実施】
⑧(株)日本旅行
【「日本旅行×日旅連 SDGs 共同宣言」に基づく取組、顕著な成果を収めた取組の表彰】
⑨(株)JTB
【PEACE DIALOGUE ～持続可能な平和継承活動～】

■概要

1. 対 象 : JATA 正会員による SDGs 達成に向けた優れた取り組み
2. 対象期間 : 2022 年 4 月～2023 年 3 月に実施した活動及び事業または、近年継続して実施した活動及び事業にあって、上記期間内に効果が見られたもの

3. 表彰内容

大 賞 : 優秀賞のなかで最も優れた活動及び事業等であり、模範となる内容 (全体で 1 件)

優秀賞 : 優れた活動及び事業等であり、他社に奨励できる内容 (部門毎で 1 件)

特別賞 : 取り組みに創意工夫が見られ、今後の発展性が期待される内容 (部門毎)

奨励賞 : SDGs 達成に資する取り組みであり、事例として他社の参考になる内容 制限なし

【表彰部門】

①社会・人権部門 (貧困、健康福祉、教育、ジェンダー及び機会均等等に関する内容。

主に、SDGs の目標 1. 2. 3. 4. 5. 11. 16)

②経済・産業部門 (労働、産業、技術及びエネルギー問題等に関する内容。

主に、SDGs の目標 7. 8. 9. 10. 12)

③地球環境部門 (海洋資源、森林資源、生物多様性及び気候問題等に関する内容。

主に、SDGs の目標 6. 13. 14. 15)

④共創部門 (協働・連携を軸とした内容。

主に、SDGs の目標 17)

4. 審査方法

以下①～⑧の審査項目について、それぞれの観点から応募内容の評価を行う。

- ① 貢献度 目標達成へ寄与する活動・事業か
- ② 包摂度 「誰一人取り残さない」の理念に則った取り組みか
- ③ 持続性 無理のない活動・事業であり、今後も継続できるか
- ④ 参画度 主体的に取り組んでいる活動・事業か
- ⑤ 透明性 取組の状況や成果を対外的に公表しているか
- ⑥ 汎用性 他社でも取組める活動・事業か
- ⑦ 共創度 多様な立場のステークホルダーと協働する活動・事業か
- ⑧ 創造性 新しい価値創造につながる活動・事業か

5. 審査委員

委員長 : JATA 社会貢献委員会 委員長 坂元 隆 (株式会社読売旅行・代表取締役会長)

副委員長 : JATA 経営委員会 委員長 拝郷 寿夫 (株式会社名鉄観光サービス・代表取締役社長)

委員 : 国土交通省 観光庁 参事官 高橋 泰史 氏

株式会社 JTB 総合研究所 主席研究員 熊田 順一 氏

グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会 (GSTC) 貝和 慧美 氏

一般社団法人日本旅行業協会 理事長 志村 格

6. 表彰式 : 2023 年 7 月 13 日 (木) 開催

以 上

お問合せ先	<SDGs アワードについて> 一般社団法人日本旅行業協会 総務・広報部 TEL : 03-3592-1271 <報道関係者様> 広報室 TEL : 03-3592-1244
-------	---